

教 育 委 員 会 会 議 録

令和 4 年 1 1 月 定 例 教 育 委 員 会		
開 会 日	令和 4 年 1 1 月 2 2 日 (火)	
開 会 時 間	午後 2 時 3 0 分～午後 2 時 5 1 分	
開 会 場 所	佐賀市大財別館 4 - 3 会議室	
出 席 者	委 員	中村教育長 堤 委員 小川委員 撫尾委員 鳥飼委員 長崎委員
	事 務 局	百崎教育部長 豊田教育部副部長兼教育総務課長 江頭図書館長 横田学事課長 星下社会教育課長 出見社会教育課副課長兼総務企画係長 益田学校教育課義務教育指導係長 川副教育総務課副課長兼総務係長 王丸教育総務課主幹兼教育政策係長
提 出 議 案	な し	
協 議 事 項	な し	
報 告 事 項	令和 4 年度佐賀市二十歳のつどいについて	
欠 席 委 員	0 名	
傍 聴 者 数	0 名	
報 道 関 係 者	0 名	
会 議 録 作 成 者	教育総務課副課長 川副 清隆	

日程1 開会の宣告

(中村教育長)

皆さんこんにちは。本日は、私が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となったことでリモートで参加することとなり、大変申し訳なく思っております。全国的にも第8波ということでかなり感染者が増えていますので、皆様方も十分にご注意いただければと思っております。

それでは、これより佐賀市教育委員会11月定例会を開かせていただきます。

本日は、6人中6人の委員が出席しておりますので、適法に委員会が成立いたしております。

配付しております日程に記載の事項につきましてご審議等をいただくこととしておりますけれども、何かご異議はございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

日程2 会議録の承認

(中村教育長)

それでは、日程2、会議録の承認です。事務局より会議録の報告を求めます。

(川副教育総務課副課長兼総務係長)

10月25日の定例教育委員会の会議録につきましては、先日、皆様にお送りしておりますとおりでございます。よろしく願いいたします。

(中村教育長)

報告は終わりました。報告内容に何か質疑はございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がないようですので、会議録は報告のとおり承認いたします。

日程3 教育長報告

(中村教育長)

次に、日程3、教育長報告をいたします。

資料の11月教育委員会報告をご覧くださいませでしょうか。これまでは文字ばかりの資料でしたが、今回は写真や画像を入れさせていただきました。まず、先月末から今月の行事について、幾つかご紹介したいと思います。

九州都市教育長協議会研究大会の鹿児島大会が3年ぶりに行われまして、私が参加させていただきました。研究大会は予定どおり行われ、中身も充実したものだったんですけども、一番心に残ったのが、ここに画像を上げております天文館図書館というところの現地研修でございます。民間のビルの4階と5階が図書館になっておりまして、鹿児島市立図書館というのは別にあるんですけども、それとはまた別に市の中心部の民間施設の中に図書館をつくったということで、図書館流通センターが指定管理者となっております。非常に余裕がある館内で、向こう側が見えるような書架の形になっており、びっしりと本が詰まっているんですけども、向こう側が見えるということで広く感じました。それから、子どもからお年寄りまでみんなが楽しく気軽に使うことができるようなスペースがあったり、貸出しや優先席の予約システムがあったりして、こんな図書館があったらいいなと思うような図書館でございました。今、図書館の大規模改修に向けて話し合いを進めていただいておりますので、少しでも参考になればと思い、図書館長へ撮ってきた写真等を送らせていただいております。

続いて2つ目の高等学校定時制通信制の生活体験発表会です。文化会館であったんですけども、市長の代わりに挨拶をさせていただきました。定時制通信制といえば、以前は働きながら子どもたちが通うというのが多かったんですけども、今はどちらかというと、中学校時代にいろんな事情があってなかなか学校に行けなかったけど、もう一回自分の夢の実現に向けて勉強をし直して頑張りたいということでやってきている子どもたちもかなり多いということです。体験発表をした子どもの中には、中学校時代は不登校だったという子どももおりました。ところが、定時制や通信制に入学して自分の夢を見つけて、そして、今一生懸命頑張っているというのでした。夢の実現に向かって頑張っている姿を、できれば、中学校でいろいろ悩んでいる子どもたちに見せたいなと思うようなすばらしい発表でしたし、オンライン等で多くの人に見ることができたらとてもいいなと思いました。

次はちょっと飛ばして、5番目の肥前国庁跡の南門ライトアップ&芸能祭でございます。復元されている肥前国庁の南門をライトアップをして、北原香菜子さんの琵琶の演奏と歌唱、ポップス&ジャズの演奏や歌唱、そして大和太鼓の太鼓の演奏などがあり、とてもいい雰囲気の中で演奏会が開かれました。今年は春日北のまちづくり協議会による「かすが北“ほのか”PROJECT」という手作りの灯籠がたくさん並べてあって、非常にいい雰囲気の中での演奏会でした。すばらしい演奏会なんですけれども、ちょっとPRに問題があるのか、参観者が少なくとても残念でした。もし来年あったら、教育委員の皆様方にもご紹介させていただいて、よかったら参観していただければと思います。ただ、かなり寒いので、上着をしっかりと着込んで行っていただければと思っています。

次に6番目のバルーンフェスタ開会式です。写真のようにとてもいい天気で開会式が開かれて、非常にいい雰囲気でした。たくさんの方が見に来られていて、やはり皆さんがこのバルーンフェスタを待ち望んでいらっしゃるんだなというのを感じました。中には、会社に行く前の方や、学校に行く前の通学中の高校生などもいて、本当に間に合うのだろうかちょっと心配するような感じはしましたけれども、やはり皆さんに佐賀の大きなイベントとしてのバルーンフェスタが根づいているんだなというのを感じました。強風で競技が中止されることが多かったんですけども、この開会式の日は無風の状態で、たくさんの方々が上っている様子を見てとてもうれしく思いました。来年以降もぜひ続いてくれればと思っています。

次に9番を見ただけですしょうか。高木瀬小学校「子ども見守りたい」の出発式がありました。これはまちづくり協議会が中心となって「子ども見守りたい」の会員を募集されて、その人たちが子どもたちの登下校を見守っていきましようということなんですけれども、このときに、1つ新たな取組としてされているのが「ながら見守り」です。朝や夕方に、その時間に登下校する子どもたちに対して、通学路に立っておくというのはなかなか難しいんですけども、散歩しながらとか、水やりをしながらとか、それから、仕事に行ったり帰ったりする途中とか、そういうときに通学している子どもたち、下校している子どもたちに「さよなら」とか「元気で帰んしゃいね」、「気をつけてね」などの声をかけることで子どもたちも安心して登校、下校ができるということで、すばらしい取組だと思います。既に200名以上の方が登録をされているということです。今、佐賀市内の小学校でもかなり広がってきておりますので、多くの学校でこの「ながら見守り」が定着して子どもたちの見守りにつながればと思っています。

最後は佐賀市総合防災訓練です。これも久しぶりにフルメニューで行われたんですけども、ドローンでの偵察、情報収集や、立ち往生した車両の排除訓練など、いろんなのがありました。一番私の心に残ったのは、写真に上げていますように、防災ヘリで屋上に取り残された方をつり上げて避難するというのでした。かなり高いところからロープが下りてきて、救助隊の方が抱き抱えてヘリコプターまでつり上げるんですけども、実際に自分がこの立場になったときに本当にあそこまで行けるのだろうかというふうな不安も感じました。しかし、命を守るためにはこういう取組をしっかりとやってい

くことが重要だなというのを感じました。この写真ではまるでヘリコプターの回転翼が止まっているように見えますけれども、実際はものすごいスピードで回っていきまして、とても風圧がすごかったです。

続いて大きな2番目には、若手教員の研究公開授業参観の機会をということで書かせていただいております。コロナ禍でなかなか先生方は出張等にも行けないし、働き方改革ということで、なるべく授業を優先して出張の数を減らすというようなこともありまして、特に若手の先生方で、先進的に取り組んでいる学校の授業の様子などを見る機会がどんどん減っています。私は附属小学校の研究公開に行かせていただいたんですけども、若手の先生方の参加が非常に少なくとても残念に思いました。校長先生方や佐賀大学の学生さんとかは多かったんですけども、担任をされているような先生方が実際の授業を見て、自分の授業を進める上での参考にしていただくのが一番いいかなと思いましたので、この件については校長会でも紹介し、先進的な授業をたくさんの先生方が見に行けるように、学校で手だてを取ってくださいますようお願いをしたところです。

最後は全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた取組ということで、文科省から資料が送ってきておりましたので、ここに載せております。このCBTというのは、コンピューターを使って調査を行うということです。実際には来年度の中学校英語の話すことについてコンピューターを使って調査するというので、イヤホンとマイクを付けて問題を聞いて自分でしゃべるといふ、そういうテストが実際にあるということでした。ただ、来年度については、全校一斉にということではなくて、まずは幾つかの抽出校でやって、残りの学校についても、テスト結果に直接つながりませんが、その体験はできるという形で進めていくということです。将来的にはこのコンピューターを使った調査をほかの教科にもどんどん広げていくという形になっておりまして、日頃からタブレットパソコンをたくさん使っておかないと、こういうときだけ使っても子どもたちは慣れませんので、これからの授業の在り方ということも考えていかなければならないなと感じているところでございます。

それでは、私からの報告は以上でございますけれども、皆様方からご意見やご質問があったらお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑がないようですので、これで教育長報告を終わらせていただきます。

日程4 報告事項

(中村教育長)

続きまして、日程4、報告事項です。「佐賀市二十歳のつどいについて」、説明をお願いいたします。

(星下社会教育課長)

それでは、社会教育課からご報告いたします。

資料の1ページ目、「令和4年度佐賀市二十歳のつどいについて」です。まず、(1)に開催趣旨を記載しております。改めて成人としての自覚と責任を促すことを目的とし、進学や就職等で佐賀を離れた若者に佐賀の良さを再認識してもらう機会とするという開催趣旨です。これは成人年齢が18歳に引下げになっておりますので、二十歳のときに改めてということで開催趣旨を設定しております。該当者は平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方。開催日時は令和5年1月8日(日曜日)2時からとしております。会場につきましては、表にあるとおり佐賀会場から久保田会場まで8会場で開催をする予定でございます。その右側に市長式辞(代読)と記載しておりますが、教育長並びに教育委員の皆様には、例年どおり市長式辞の代読をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。主催は佐賀市、佐賀市教育委員会。案内状は、9月末の住民基本台帳に基づき送付をするということで、来週送付を予定して

おります。6番の式典への入場方法ですけれども、これは今年度から少しやり方を変えまして、案内状にQRコードを付けて電子参加申込みという形にし、スマホで事前にご登録いただくと、当日はそのスマホだけ持ってきていただくと大丈夫ということで、少し簡単になっているのかと思っております。7番の式典内容につきましては記載のとおりで、富士町と三瀬会場のみ二十歳の自己紹介がございます。8番の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、また少しコロナの状況が拡大傾向にあるというところで、立食パーティーにつきましては、コロナ以前は実施をしていたときもあったんですけども、ここ最近では実施をせず式典のみの開催ということで今年も予定をしているところでございます。最後の2番には、改めて市長の式辞の代読についてお願いということで書いておりますけれども、当日、皆様に市長式辞の代読をお願いしたいと思っております。担当していただく会場は表に記載のとおりでございます。式辞の原稿につきましては、改めてお送りしたいと思っております。また、そのときに会場までのタクシーチケットも併せて配付をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

報告は以上です。

(中村教育長)

それでは、説明が終わりましたけれども、何かご質問等ございませんでしょうか。堤委員さん、どうぞ。

(堤委員)

佐賀市文化会館会場は、今年は大ホール1か所だけということですね。

(星下社会教育課長)

佐賀市の文化会館につきましては、去年はコロナ対策ということで大ホール、中ホール、そしてイベントホールに会場を分けておりましたけれども、今回は大ホールだけで開催したいと思っております。また、これは会場の外の話になるんですけども、ちょうど今サンライズパークの工事があっておまして、今年度は特に西側の駐車場が使えませんので、来場の際の駐車場については非常にご不便をかけますので、しっかり周知を図っていききたいと思っております。

(中村教育長)

ほかにご意見、ご質問ありませんでしょうか。

皆様方の会場も特に問題はないでしょうか。こちらの会場でよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)

(堤委員)

教育長、もう一つよろしいでしょうか。

(中村教育長)

お願いいたします。堤委員さん。

(堤委員)

7番、式典内容なんですけど、大体例年どおりでということではあるんですけど、今回が初めての二十歳のつどいですので、これまでと同様の式典内容でいいものなのかなと少し思いました。

(中村教育長)

何か星下課長からありますか。

(星下社会教育課長)

今回が初めてのこういう形の式典ということになりますので、市長の式辞にはその辺りの趣旨を踏まえてしっかり検討して記載をさせていただきたいと思っております。

(中村教育長)

参加者の皆さん方は、成人年齢が18歳になったからと言って18歳にするんじゃないくて、二十歳のままだいいというご意見も多かったということなので、その辺りも式辞にうまく入れ込んでいただいて、二十歳になって行く意義というのが参加者の方に分かるような、そういう取組をしていただければありがたいと思っております。

(撫尾委員)

私からも一つ質問。

(中村教育長)

撫尾委員さん、どうぞ。

(撫尾委員)

来賓祝辞というのがあるんですけども、これはどなたにお願いするかはもう決まっているのでしょうか。

(中村教育長)

お願いします。

(出見社会教育課副課長兼総務企画係長)

来賓祝辞は佐賀市議会にお願いをしておりますして、議会事務局で担当の議員さんを割り振っていただきまして、ご来場いただくという段取りにしております。

(中村教育長)

大体地元の議員さんがなられるようでして、地元で複数名いらっしゃる場合は交代でされているようです。

ほかにございますでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、質疑がないようですので、これで報告事項は終了させていただきます。ありがとうございました。

日程5 その他

(中村教育長)

次は、日程5、その他でございますけれども、何かございますでしょうか。事務局から何かありますか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、これで11月の定例教育委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

終了時間 午後2時51分